

議会報告会報告書

開催日時	令和7年11月8日19時00から 令和7年11月8日20時30分まで			
開催場所	西部コミュニティセンター			
参加人数	18人			
班構成	2班 河野照代 浅原俊也 板谷良祐 奥田俊則 木村晴恵 大北良子 (欠席) 藤原秀策			
役割分担	代表者	河野照代	司会進行者	板谷良祐
	報告者	奥田俊則	記録者	大北良子
報告内容	令和7年9月定例会 令和6年度決算特別委員会			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q 自治会役員がなり手不足である。ごみステーションの管理が大変であり、ごみの管理は今後どうしていくのか。		A 自治会の運営は大変であり、なり手不足は現実問題である。ごみの管理と合わせて、これからも注視していく。	
	Q 町外から粗大ごみを捨てにくる。		A ごみの不法投棄の地区は警察に連絡したことで、不法投棄は減った所もある。	
	Q ごみステーションの管理は町の住民サービスと考えるので町が管理してほしい。		A ごみステーションの管理に関しては町と自治会で連携を継続していくと町長の答弁があった。	
	Q 緊急避難時に町のスピーカーで放送するだけでは聞こえない。		A 町の車で巡回すると共にスマートフォンの「防災ネットはりま」で周知をしている。	
	Q 災害時に弱者の避難方法を分かりやすくしてほしい。		A 自治会組織を中心に民生委員やケアマネジャーと一緒に要配慮者の名簿作成を進めている。	

意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治会によりごみの散乱状態が違うし、カメラの管理を自治会がするのは大変である。 ● ごみのネットが歩道に出ていて歩きにくい。ステーション方式をやめるべき。 ● 新幹線の高架下の雑草と雨漏りの対策は。 ● 播磨町の海の有効活用は。有益な施設をつくるとか。
備考	

議会報告会報告書

開催日時	令和7年11月15日19時00から 令和7年11月15日20時30分まで		
開催場所	南部コミュニティセンター		
参加人数	16人		
班構成	2班 河野照代 浅原俊也 板谷良祐 奥田俊則 木村晴恵 (欠席) 大北良子 (欠席) 藤原秀策		
役割分担	代表者	河野照代	司会進行者
	報告者	奥田俊則	記録者
報告内容	令和7年9月定例会 令和6年度決算特別委員会		
報告に関する質疑	(質疑)	(答弁)	
	Q 自治会の町バス利用を複数回の検討は。いつわかるのか。	A 各自治会から2～3回使いたいとの希望がある。自治会以外の使用も多く使えない日もあるが、もう少しフルで使えるような契約の変更を考えたいとの事だった。 いつまでにという所は聞けていないので、引き続き具体的に引き出せるように努める。	
	Q 町の南側は神姫バスの通っている所が少ない。 検討はどうなっているのか。	A 財政の問題もあり、他の公共交通の全体についても検討中である。今後も何が播磨町に合うのか議会でも研究しながら訴えていきたい。	
	Q 石ヶ池公園の池の水を浄化する機械が壊れたまま放置してある。 撤去はどうなっているのか。	A 以前にもそのような話があり、撤去は待ってほしい。水を浄化する植物があり草刈りもしていると聞いていた。 (浄化装置は令和6年6月に撤去した。 土木課)	

	<p>Q 喜瀬川沿いをよく散歩する。草が繁茂している。簡単に刈れないのは知っているが、いつ頃なら刈れるのか。</p> <p>Q 地元にシニアクラブがなくともシニアクラブ連合会に参加できるとあるが1人や2人では参加できないのでは。</p> <p>Q ごみにネットをかぶせて出しているが、カラスなどの影響で散乱している場所がある。箱など町の方で設置できないか。</p> <p>Q 議員の仕事で監視として何をしているのか。</p> <p>Q 財産区とは何か。</p>	<p>A 県と話し合って年に1回川の中の草を刈り、土手を2~3回ほど刈っているがナガエツルノゲイトウもあり、なかなかうまくいっていない状況である。 環境も考えながら一緒にやっていきたい。 引き続き行政に訴え続ける。</p> <p>A 確認する。(個々の申込で参加できる シニアクラブ連合会)</p> <p>A 収集場所は自治会の管理であり町全体がネットを使用している。一部の所でケージを作っている所もあるが、自治会で対策をして頂きたいと思う。 要望として行政に伝える。</p> <p>A 予算、決算、定例会も含め、町が行う色々な事業に対してチェック(調査・確認)している。</p> <p>A ため池など管理・運用するために特定の財産を一般会計とは別に区分して財産区特別会計として経理される。</p>
意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 引っ越ししてきた人に自治会に入るとかシニアクラブに入るなど、強制でなく町としてもっと進めてほしい。 ● 全国では「お米券」など出している所があるが、播磨町はどうなのか。 ● 信号機設置はすぐには難しいのか。 	
備考		

議会報告会報告書

開催日時	令和7年11月15日19時00分から 令和7年11月15日20時15分まで		
開催場所	東部コミュニティセンター		
参加人数	10人		
班構成	1班 岡田千賀子 大瀧金三 神吉史久 竹内基就 宮宅良 細田武男		
役割分担	代表者	岡田千賀子	司会進行者 竹内基就
	報告者	細田武男	記録者 神吉史久
報告内容	令和7年9月定例会 令和6年度決算特別委員会		
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)
	Q 見守りカメラの設置場所は公開しているのか。		A ホームページで確認出来る。
	Q 新しい開発行為によってできた道などに、防犯灯の設置を土木課に要望しても設置してもらえない。		A 町が設置する防犯灯には場所などに基準を定めており、それを外れると設置できない。自治会での設置にも補助金があるので活用してもらいたい。
	Q 民生委員のなり手不足に困っている、ボランティアでの活動には無理があるので、報酬を出すべきでは。		A どこの自治会でも、民生委員のなり手不足には苦労している。今後は有償ボランティアなども考える必要はあるのではと思われる。 しかし、法律で無報酬と定められており播磨町だけで対応することはできない。なお、活動にかかる実費は手当されている。

	<p>Q 消防団も、なり手不足の状態にあると聞いている。時間に余裕があり消防団経験のあるシニア世代に手伝いのできることはないか。</p>	<p>A 他の自治体では、機能別消防団や消防団協力員として学生やシニア世代などの力を借りている事例がある。</p> <p>特に平日の日中などは、町外で働いている団員が多いので、火災時などに出動できる団員が少ない。そのような際にも助けになるので、検討は必要と思われる。</p>
意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 見守りカメラが曲がり角など必要な場所に付いていない。有効な場所に設置し直してもらいたい。 また、見守りカメラではナンバープレートなどが確認できないので自治会のカメラを見せて欲しいとの警察からの依頼があった。 さらに、不法投棄など地域にとって必要な時に画像を活用することができない。 ● コミセンは居場所作りなどの役割を求められており、子供や住民のためにコミセンをもっと良いものにしたいとの思いはあるが、人件費なども上がっておらず、今の予算で自主事業を充実させるのは難しい。 ● 容積率の緩和や調整区域の市街化区域編入などの取り組みにより、人口を5万人に増やして市制移行を目指してもらいたい。 	
備考		

議会報告会報告書

開催日時	令和7年11月16日19時00分から 令和7年11月16日20時35分まで			
開催場所	野添コミュニティセンター			
参加人数	5人			
班構成	1班 岡田千賀子 大瀧金三 神吉史久 竹内基就 宮宅良 細田武男			
役割分担	代表者	岡田千賀子	司会進行者	竹内基就
	報告者	細田武男	記録者	大瀧金三
報告内容	令和7年9月定例会 令和6年度決算特別委員会			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q 見守りカメラの位置や設置場所がベストとなっているが、検証や見直しはしないのか。		A 当局は現状がベストであると認識している。	
	Q 見守りカメラを増設できないのか。		A 警察との協議で必要となれば設置もあり得る。	
	Q 全国的に下水道の老朽化による陥没が見られるが、町の下水道は大丈夫なのか。		A 車が落ちるような太い下水管はない。 (下水管の老朽化率は0%)	
	Q 他の自治体でも老朽化対策が進められている。材料の取り合いにならないのか。		A 取り合いになる可能性があるので、早めの対策を行うようにしている。	
	Q 成年後見人制度を知らない人が多い。		A 「広報はりま」でも定期的に掲載している。播磨町総合福祉センターがあるので、窓口にご相談ください。	
	Q 播磨町では物価高対策として何か行っているのか。		A 国の交付金を活用し、キャッシュレス決済事業者と提携して、プレミアム付き商品券を販売している。	

意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 町のマイクロバスの予約状況を公開してほしい。利用したい自治会や団体の日程調整がしやすくなると思う。 ● 他市町から粗大ごみの不法投棄がある一方、持ち去る人もいる。何とかしてほしい。 ● 道路上が茶色の液体で汚れていたり、新幹線高架下に土砂やコンクリート片などが捨てられている。住環境が悪くなってきたように感じる。 ● 私自身は町外出身ですが、親戚が播磨町に住んでいる関係で参加させていただきました。 対話型の報告会でコミュニケーションがとれ、話ができました。
備考	